

関西圏国家戦略特別区域会議(第15回)
～ 関西圏提出資料 ～

2017年12月13日

区域計画(案)に記載する特定事業について 【特区医療機器薬事戦略相談】

実施主体：京都大学医学部附属病院

京都大学医学部附属病院

- 平成29年3月23日付で医療法上の「臨床研究中核病院」に承認。国際水準の臨床研究や医師主導治験の中心的役割を担う病院として、日本発の革新的な医薬品や医療機器等の臨床開発・実用化拠点を目指す。
- 「特区薬事戦略相談」を活用し、医療機器開発の加速化に貢献。
- 特区の「保険外併用療養の特定」を活用し、スピーディに先進医療を提供（H26.9.30認定）

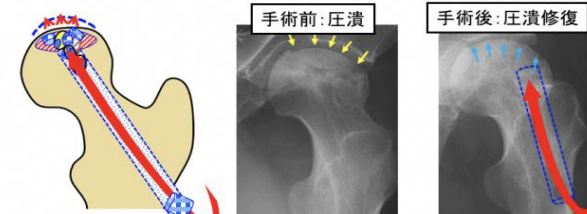


再生医療のための バイオマテリアルと薬剤のコンビネーション材料の実用化

- ◇使用材料：ハイドロゲル
 - ◇特性：生体内で分解され代謝される
薬剤などと親和性が高い
- 細胞を使わない再生医療のためのバイオマテリアル

【臨床応用】骨再生困難な部位に骨移植術と併用 「骨欠損部を補填し、骨再生が期待できる。」

例：大腿骨頭壊死症進行例



大腿骨頭部の血流が悪くなることにより壊死し、骨が潰れて股関節の機能が損なわれる難病で、厚労省の難治性疾患に指定されています。国内で毎年3000人の新規罹患があり20~30代の方に多いのも特徴。

特区医療機器薬事戦略相談により 日本発の革新的医療機器の開発を促進

研究開発



非臨床試験



臨床試験



承認



市販

特区医療機器薬事戦略相談

(特区医療機器薬事戦略相談コンシェルジュなどの助言など)

医療イノベーションを推進
医療産業の発展・拡大

国家戦略特区を活用した、公設民営の手法による新中高一貫教育校の設置について

新中高一貫教育校の開設目的

国際社会でリーダーシップを発揮し活躍するための英語による優れたコミュニケーション能力の習得と、自国の伝統や文化に根ざした国際理解教育に重点を置いた教育活動を通じ、地球的視野に立つて行動するための態度・能力を育成し、**大阪の産業の国際競争力の強化及び大阪における国際的な経済活動の拠点の形成に寄与する人材を育てる。**

新中高一貫教育校の概要

◇開校時期

平成31年4月 開校

◇学校を運営する法人

学校法人 大阪YMCA



◇所在地

大阪市住之江区南港中2-7-18(大阪市立南港緑・南港渚小学校跡地)

◇募集定員

中学校80名、高等学校80名

平成34年度より高等学校160名(内部進学80名、外部募集80名)

◇設置学科

高等学校…(仮称)グローバル探究科

◇コース

中学校…全員共通のコース

高等学校…グローバル・コミュニケーションコース

グローバル・サイエンスコース

国際バカロレアコース(国際バカロレア認定校となってから設置)

◇特色

- ・英語教育に重点をおいた教育課程編成
- ・自ら課題を発見し解決することを目的とした課題探究型授業の実施
- ・高等学校において、国際バカロレア・ディプロマプログラムの実施

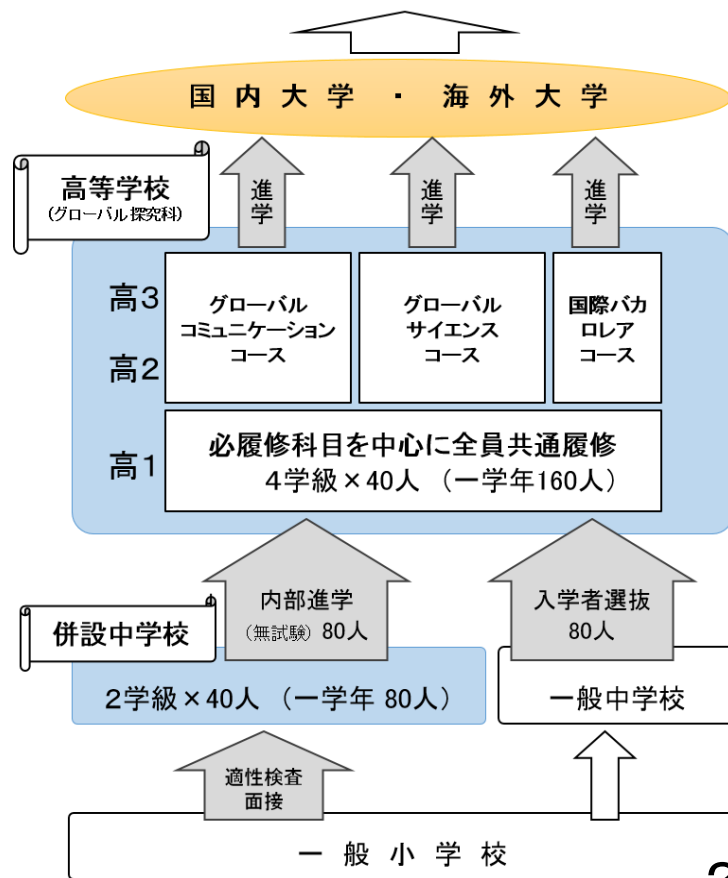
中高一貫教育校の
公設民営化は
全国初

ENGLISH



新中高一貫教育校のイメージ

国際社会でリーダーシップを発揮し活躍するとともに、
将来の大阪の経済成長を牽引する人材へ



英語を母語とする多数の専任外国人教員による指導

英語以外の一部の教科で外国人教員による英語を使った授業

産業やビジネス現場の第一線で活躍する人材(外国人等)による実践的な指導

など

国家戦略特区を活用した
公設民営の手法で実現可能に



公設民営の手法により実現可能になる制度を最大限活用

①民間法人が管理することによる柔軟な人事管理制度を導入します

- ・公務員制度では任用できない職種に外国人教員を配置します(主幹教諭等)。
- ・人件費を柔軟に設定できるため、能力や実績のある外国人教員等に対し給与の優遇措置を実施します。
- ・多様な任用形態、勤務条件が可能となるため、産業やビジネス現場の第一線で活躍中の人材(外国人等)を教諭として登用してまいります(スーパー外国人教諭)。

②多様な人材の招聘を可能にします

- ・民間法人の海外ネットワークを活用し、国際バカロレア教育等の経験が豊富な外国人などを正規の教員として任用します。

③民間法人の運営ノウハウを導入します

- ・生徒の海外大学進学や海外留学に、民間法人の海外ネットワークを最大限活用します。
- ・大阪市教員を研修派遣することにより、民間ノウハウを大阪市の学校へ還元してまいります。

④公立学校としての役割を果たします

- ・公立学校としての教育水準及び公共性を教育委員会が担保します。
- ・公立並みの授業料設定(中学校は無償)により、広く市民全体に教育プログラムを提供します。



これまで公立学校で取り組まれていなかった教育活動を、意欲のある全ての大阪の子どもたちに、公立並みの負担で通える学校として提供し、将来、国際社会で活躍し大阪の経済成長をけん引する人材を育てる。

革新的医薬品の開発迅速化について

大阪大学医学部附属病院が開発を進める革新的医薬品の開発初期段階から承認・市販までのプロセスを迅速化し、医療イノベーションを強力に推進する。

AMED（国立研究開発法人日本医療研究開発機構）

緊密な連携

PMDA

有望な創薬シーズ

目利き（go, no-go判断）を踏まえ

- 出口戦略の策定・助言（研究開発計画提案等）
- 研究支援（知財戦略に対する助言や技術支援等）
- 企業導出支援（公募、契約締結等）

緊密な連携
適時の情報交換

前臨床開発

臨床試験

薬事承認

リード最適化

スクリーニング

標的実用化検証

創薬シーズ

切れ目のない支援により、開発初期段階から
出口まで一気通貫で実用化へスピードアップ!!

大阪大学医学部附属病院
（臨床研究中核病院）

外国人調理師・製菓衛生師・理容師・美容師の就労に関する提案

国家戦略特別区域法の改正により措置された「外国人海外需要開拓支援等活動促進事業(クールジャパン・インバウンド外国専門人材の就労促進)」を活用するため、平成29年9月に大阪府から提案。

改正特区法「外国人海外需要開拓支援等活動促進事業」

クールジャパン・インバウンド対応等に係る専門性を有する外国人材の活動内容が、在留資格「技術・人文知識・国際業務」または「技能」に該当する場合、必要に応じ上陸基準省令の特例の対象等とする枠組みを設ける。

提案分野

調理師、製菓衛生師、理容師、美容師

特例の対象とする基準

「養成施設の修了」+「日本の国家資格取得」

大阪の食や理美容分野において国家資格を取得した外国人材の活用は、「クール」大阪の成長を後押し。